



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

MARUOKA ROTARY CLUB

丸岡ロータリークラブ会報



RI 第2650 地区スローガン

「活力と輝き」

第2650 地区ガバナー 馬場益弘

丸岡ロータリークラブスローガン

「Action！」

～創造を もっと素直に。もっと楽しむ。～

丸岡ロータリークラブ会長 柿木満雄

本日の例会

令和4年 6月 6日 (月) 第2071 回例会

19:00 開会点鐘

君が代・ローターソング 「四つのテスト」 斉唱

会長挨拶 柿木 満雄 会長

祝 事 6月 会員誕生日 結婚記念日
夫人誕生日

修了証授与 RLI 卒後コース 八百山正栄会員

米山奨学金授与 6月分 チャン・ザ・ウエイくん

幹事報告 上屋敷 貴紀 幹事

委員会報告

- ① 例会出席報告
- ② ニコニコ箱 ローター財団 本日の寄付報告

19:30 会員インタビュー (2回目/3回予定)

「ロータリーの未来について」
若者会員の意見を聞こう！！

20:00 閉会点鐘

幹事報告

《ガバナー事務所より》

- ① 米山奨学生・カウンセラー集会 開催
7/9 アオッサにて
- ② 公共イメージ担当者会議 5/28 開催の
アーカイブ配信
<https://rid2650-pub.com/dc023/download/>
- ③ 2022-23 年度 地区補助金 地区審査結果
交付予定金額 3504 \$

今後の予定

令和4年 6月13日 (月) 第2072 回例会

<12:30 開会点鐘 小松屋 お弁当持ち帰り>

会員インタビュー (3回目/3回予定)

「ベテランと若者の調和について」

中堅会員の意見を聞こう！！

令和4年 6月20日 (月) 第2073 回例会

<19:00 開会点鐘 丸岡城のまちコミセン>

クラブアッセンブリー「今年度を振り返って」

- ① 松井 奉仕プロジェクト理事
- ② 八百山 クラブ管理運営理事
- ③ 東角 公共イメージ理事
- ④ 道木 会員増強理事
- ⑤ 竹澤 ロータリー基金理事
- ⑥ 山下 会計
- ⑦ 金 SAA
- ⑧ 上屋敷 幹事
- ⑨ 柿木 会長

各3分間で、発表を
お願いします

ロータリー基金、米山奨学会への寄付について
送金処理の関係上、6/20 今年度最終日です。

令和4年 6月27日 (月) 第2074 回例会

<18:00 開会点鐘 小松屋>

17:30~ 受付

18:00 開会点鐘

18:30 お疲れさん会 開宴

各委員会の委員長は、今年度の報告書を事務局までご提出ください。<切 6月10日>

感染状況によっては、

例会予定を変更する場合があります。

ビジター受付のみ実施日

詳しくは <https://rid2650-pub.com/>

県下ロータリークラブ全て、ビジター受付はありません。



皆さん、こんにちは。本日の例会は、「会員インタビュー 先輩の意見を聞こう」という内容です。若い方の欠席が多いのが残念ですが、予定通り開催しますのでお願いいたします。

私事の話で恐縮ですが、平成10年に有限会社クリーンリースを設立しました。クリクラの工場を建設した際に、製造者シールに「有限会社」と記載するのは、インパクトが弱いということで、卸先からもお願いされ、平成22年株式会社クリーンリースに変更しました。その後、社員も増えました。入社の際面接時に必ず、これだけは守って欲しいことを伝えていました。それは、「茶髪禁止・男性は、耳を出す」です。現在、一人だけそのルールを守らない社員がいます。その社員には、その格好でお客様の前に出た時に、私だったら、受け入れないと伝えていました。

それと同様に、ロータリーでも改革はすればいいと思いますが、先輩が築いてきたこと、ロータリーらしいところを、継承していったらよいと思います。駄目なところは、先輩方もズバツと行っていただいて結構だと思います。いいところ、悪いところをオープンに指摘して欲しいと思います。私は、毎朝早く会社に行き、掃除をしています。社長だから、机に座って指示するんだというスタンスより、自分が率先してしていくことによって、若い子たちも付いてくると思っています。ロータリーの先輩方のご指導を受けながら、今後また運営していきたいと思っております。本日も宜しくお願い致します

会員インタビュー①

5月30日(月)



内容を企画した理由について プログラム委員長 三寺 康信 会員

杉本年度の例会時、年代別にテーブルディスカッションをやりました。その際、80代から30代まで年齢が下がるにつれて、ロータリーが楽しいと思えない割合が増えていました。なぜ、年齢によって違いが出てくるのかを疑問に感じていて、そこを埋めていかなければと感じました。

まず、1回目は、先輩に、楽しいと思った事を皆に話してもらい、会員が、ロータリーの意義を学んでもらいたいと思います。2回目は、若手が何を不満に思っているのかを皆で共有し、3回目では、中堅が、ベテランと若手の意見を聞いて、明日のロータリーをどのように作っていくのかを語っていただきたいと思っております。三部構成なので、是非立て続けにご出席いただき、学んでいってほしいというのが今回の例会の目的です。

「ロータリーの精神について ～ベテラン会員の意見を聞こう！」

三寺：昔のロータリーは厳しかったとよく聞きます。皆さんの入会当時のロータリーはどのような感じでしたか？

下田：入会当時60人前後の会員がいて、一番若い方でしたので、親睦委員を何年もしていました。今と違い、机を並べる例会の準備から、最後の後片付けまで、何でもしていました。大先輩たちが多く、会員の前で「名前を出さないけれど」と言いながら、私の事とわかるように注意を受けました。もう退会したいなと思ったことも何度もあり、いつもロータリーでは、ピリピリしていました。遅刻や、例会場の設置についてなど、厳しかったです。

三寺：厳しかったと言えば、私も入会時、奥村会員から厳しく「バッチを付けなさい」など注意を受け、今でも教えを守るようにしています。

千之：私も昔は、厳しかったと思います。例会出席については、特に厳しかったです。私が入会時、嫌な思いがありまして、例会を欠席していました。当時の会長は、「どうして欠席するのか」「例会を欠席したらクラブがまとまらない」と言われ、自宅にまでお誘いに来られました。それから欠席をしなくなりました。例会に出席し、皆さんと顔を合わせてお話を聞いて参考になるので例会に出席することは、ロータリーの基本です。



恒正：入会したのは2000年で、町長をしていた時です。県庁に在職時に、中川知事が福井RC、栗田知事は福井北RCにそれぞれ現職の時に入会されており、ご本人が出席できないときは、秘書が代理で出席したりメーキャップをされていたのを知っていました。町長をしているので、公務の際には、出席できないことを了承いただいて入会したので、厳しいと感じたことはありませんでした。ロータリーを通じて様々な人と出会えたので、よかったです。



三寺：何が1番楽しかったですか？

恒正：出会いです。例えば、福井北RCの会員と栗林会という麻雀会を作ったり、ワインの会に呼ばれたりして、その出会いから様々なことに発展していったということです。

千之：ロータリーの会員同士であるから、お話ができるという人に出会え、自分にもプラスになりました。メーキャップで、様々なロータリークラブをビジターで訪れ出会いがありました。

下田：プログラム委員長をした際に、同級生など様々な人に卓話を依頼し、繋がることができました。GSE (Group Study Exchange) でアメリカジョージア州から5名来日しホームステイで丸岡にした時の委員長をしました。それも良い思い出です。

地区大会へは出席しています。世界大会にもバンコク（柿木会員と一緒に）、韓国（恒正会員と一緒に）、シカゴ（ロータリー100周年）などにも参加しました。その時に参加した人とも知り合いました。日本では、大阪大会がありました。

恒正：韓国での世界大会に行った際は、飛行機の中や、現地で福井県下RCの仲間と知り合いになれて交流できました。世界大会は催しがあつていろいろな経験ができます。

千之：台湾での世界大会に行きました。大会そのものよりも、開催国で、観光したりすることも楽しいです。地区大会や、世界大会、IMも他クラブの人との親睦を深められるので、楽しいです。

下田：バンコクでは、メジャードナーの集まりにも参加し、世界中のメジャードナーと交流をしました。美術館や博物館に行って観光することも私は楽しかったです。

千之：どこかの地区のガバナーが発言した内容で、感心したことがありますので、ご紹介します。戦前の国鉄には、一等車二等車三等車という区分がありました。現在のグリーン車と違い、昔の一等車には、社会的地位が高く、教養・品格のある人しか乗車できませんでした。戦前のロータリアンは、1等車両に乗車できる人でしたが、戦後、庶民もロータリーに参加できるようになってきました。皆さんもロータリアンになったからには、1等車両に乗車できるような品格のある紳士にならないと思います。丸岡RCが創立した時にも、1等車両に乗車できるような人が多かったです。私も人格を高めるために、一生懸命勉強してきました。全く知らない人と目が合ったときに、自然と相手がお辞儀をしてくるような風格を持った人がロータリアンであると私は思います。



三寺：現在のロータリーをベテランから見て、どの様にみえますか？

恒正：奉仕活動の地域への貢献が少ないと感じます。以前は、カーブミラーの清掃や、草むしり、のろしを上げようなど、様々な活動がありました。卓話でご紹介したことがありますが、自閉症の施設でも福井北RCでは、ジャガイモを栽培し、できたジャガイモでカレーを一緒に作るような活動をしています。

下田：委員長を受けたら一生懸命に事業に取り組んで欲しいです。

千之：悪いところは目立ちます。いいところは当たり前になります。残念なのは、例会への出席が悪いことです。以前は、連続4回欠席すると理事会で退会処分という規定がありました。何度も言いますが、例会出席は大切です。例会出席を喚起して欲しいです。

三寺：くだらないと思っていられしゃることも、叱って下さい。今はわからなくても、5年後10年後に理解できてくることもあると思います。

千之：若い人に遠慮して、最近は叱らないことが多いです。

下田：在籍30年になります。ボランティアは自らの意思ですものだと思っていますので、人に望むことはありません。

恒正：ガバナー補佐をした時に、県内や県外のロータリアンと交流できました。京都の一見さんお断りの店にも行けるなど、一流の社会に接することができました。ロータリーを利用して出会いを大切にして前向きに取り組んで欲しいです。

三寺：次世代のロータリアンに臨むことや託したいことは何ですか？

千之：皆さんロータリー活動を勉強してください。そして例会出席を大切にすることを切実に思います。奉仕活動も例会に出席してお話することから、始まります。また、例会時の机の配置の学校スタイルはやめて欲しいです。気軽にお話のできるグループ形式の配置に変えて欲しいです。



下田：特にありません。

恒正：奉仕活動を模索して地域と交わって行って欲しいです。

<会員から質問>

川上：私は、入会した当時は、例会出席が億劫でした。それを克服するにはどうしたらよいでしょうか？

下田：休みたいことはありました。その時はメーキャップに行きました。

千之：昔の年寄りはいやらしいところがありました、今の年寄りはいやらしくないです。

恒正：ロータリーは出席は義務だと思っていました。

岩田：林田恒正会員に質問します。奉仕活動の具体的なことを教えてください。

恒正：現在、子ども食堂に応援をしているように、何が今奉仕としてできるのかを考えて欲しいです。会員みんなで知恵を絞って、考えることが大切です。



委員会報告

5月30日(月)

◆ロータリー財団◆ 寄付者 11名
林田千之 下田 東角 水崎 柿木 松井 上屋敷 川上
竹澤 岩田 八百山

◆米山奨学会◆ 寄付者 11名
林田千之 下田 林田恒正 水崎 柿木 松井 上屋敷
川上 竹澤 岩田 八百山

◆ニコニコ箱◆ 寄付者 14名
柿木会長 本日の例会は、ベテランロータリーメンバーの方々にロータリーの精神について卓話をいただきます。お願い致します。
上屋敷幹事 皆様本日もよろしくお願い致します。
林田千之 今日はずっと話よろしく！
下田 いよいよ熱くなってきました。
林田恒正 会員インタビュー楽しみにしています！
山下 宅建協会の会長に再任されたmした。微力ながら頑張ります。本日所用により早退させて頂きます。
東角 皆さんこんにちは。今日もよろしく申し上げます。
水崎 本日もよろしくお願い致します。

◆出席報告◆ 出席委員会

例会日	会員数	出席	届有欠	届無欠	出席免除者 欠席	例会出席率
5/30	32	20	0	0	2	66.66%

◆寄付金の状況◆ニコニコ箱委員会 ロータリー基金委員会

	5月30日	累計	会費含む累計
ニコニコ箱	18,000円	640,000円	1,112,500円
ロータリー財団	12,000円	466,100円	
米山記念奨学会	14,000円	435,000円	

松井 ロータリーの精神についてよろしく申し上げます。
川上 次年度職業奉仕委員会の皆様、例会終了後委員会を致しますので、お時間よろしくお願い致します。
竹澤 今日もよろしく申し上げます。
岩田 本日もたくさんのご寄付ありがとうございます。
八百山 今日誕生日です。ロータリークラブベテラン会員のありがたいお話を聞かせて頂きます。宜しくお願いします。
前川正智 本日もよろしく申し上げます。

丸岡ロータリークラブ

会員数：32名 例会場：丸岡城のまちコミュニティセンター 例会日：毎週月曜日 19時00分

事務局：〒910-0251 福井県坂井市丸岡町一本田福所 22-24-3 東角建設(株) 2F

(月) 14時から18時 (火~金) 13時~17時

TEL 0776-67-0410 FAX 0776-67-4811 E-mail webmaster@maruoka-rotary.com

公共イメージ委員会 理事-東角 操 会報委員会 委員長-川上純幸 副委員長-東角 操
委員-竹吉 睦 前川正智

